



◎ 目標
育・共生
教・共
校・共
学・共
律・共
自・共
自・共

◎ 目指す生徒像
 【自律】主体的に考え、判断し、決定して行動できる生徒
 【貢献】他者や地域意識をもつ、社会に目を向け、生活でできる生徒
 【共生】多様な価値観を認め、協働できる生徒

久慈市立久慈中学校 久慈市栄町32-88-5 Tel:0194-53-4331 fax:0194-61-1206

メール : kujityu@kujikyokuiku.onmicrosoft.com

第 27 回久慈地区中学校駅伝競走大会

7月30日に第27回久慈地区中学校駅伝競走大会が行われました。今年度も男女2チームずつ出場した他にオープンレースにも多数の選手が出場してきました。結果は女子が第1位、男子が第2位となり、男女とも県大会出場権を得ることができました。中でも女子は記録が45分17秒の大会新記録、個人でも1区の兼田陽咲さんが区間新記録を樹立しました。途中から雨も降りだしましたが、その他にも区間賞4名をはじめとする多くの選手が自分の力を出し切り、次につながる大会にすることができました。平日にもかかわらず、応援に足をお運びいただきました保護者の皆様にも感謝申し上げます。



夏休みの貢献活動

マチコミでも募集をしました夏休みの地域貢献活動に、久慈中生のたくさんの参加が見られました。7月25日の中組の山車製作では組員の方から丁寧に指導をいただきながら、着色や飾りつけを行いました。7月26日の風鈴祭では長泉寺の飾りつけ、記念Tシャツやドリンクの販売などを頑張っていました。また、7月29日には佐々木ボディーさんを訪問し、市内の交通要所に設けられている「钣金塗装子ちゃん」の製作の手伝いをしてきました。1時間ほどの作業になりましたが、下絵書きや切り出しを行ってきました。着色は終えられなかったものの、学校に持ち帰り、部活動の時間に仕上げる予定としておりました。地域の活動にはどんどん参加し、貢献してもらいたいと考えています。これからも情報をお寄せいただければ、学校としても宣伝し生徒の背中を押していきます。地域の行事などを教えていただけたら幸いです。



目標実現と常識・マナーを意識して

23日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。リーダー研修会や部活動、貢献活動、オープンスクールなどたくさんの経験や学びの機会に恵まれ、有意義な夏休みになったことと思います。1年で一番長い2学期の始業式にあたり、各学年に期待することとして次のような話をしました。

3年生は、進路実現はもちろんのこと、体育祭の団結力を壁新聞作りや合唱に活かし、文化祭では後輩の模範として示して欲しいです。また、9月の修学旅行についても準備をしっかりと臨んで欲しいです。これらを踏まえ、一人ひとりの内にある力を発揮し、仲間とともに叶えたい目標を実現する学期になることを期待します。2年生は、職場体験活動や新入大会、生徒会役員選挙、宿泊研修など来年度最上級生として久慈中をリードしていくための経験と力を蓄える、重要な行事を控えています。「先手必勝」の気持ちをもって、自分の殻を破り、成長するチャンスを主体的に活かしていくことを期待します。1年生は、1学期の課題の克服に向け、自分たちで声をかけ、学級を大事にする動きや気持ちを大切に生活・学習を期待します。山形体験やアンバーホールでの文化祭の発表に表れるよう、日常生活で「正しいこと」や「やるべきこと」をみんなでやりきり、力をつけ、校外に披露してもらいたいと思います。

また、「地域貢献」を掲げる久慈中学校にとって、特に大きなポイントとなるのが「久慈秋まつり」への参加です。久慈秋まつりは地域の伝統と文化を受け継ぐ大切な行事です。その中で、皆さんが地域の一員として役割を果たすことは非常に意義のあることです。地域の一員として活動することで久慈の魅力を再発見し、地域への愛着や誇りを育むことができるでしょう。皆さんの行動は地域の未来につながっています。ぜひ積極的に地域に関わってください。

さらにもう1つ。「常識・マナー」を意識した生活を心掛けてほしいということです。1学期末に汗拭きシートの使用を認める際、「常識・マナー」について話しました。それを様々な場面で考えてほしいです。注意されるから、怒られるからではなく、これが正しい・常識だという判断で行動してください。

以上の話を始業式に伝えました。

今年も金賞！県吹奏楽コンクール

7月31日に第47回岩手県吹奏楽コンクールが北上市文化交流センターさくらホールで行われました。16:30と遅めの発表となりましたが、地区予選を勝ち上がった15名が堂々と発表してきました。東北大会出場は逃したものの、金賞受賞はとても素晴らしい成績です。吹奏楽部の参加計画には、『当日は予定時刻や行動内容が急に変更になることがあります。臨機応変に対応すること。(動じず冷静に。焦らない)予定通りに物事が進む方が珍しいです。セッティングも含め「いつも通りにいくわけがない」という気持ちで。』と書かれてありました。地区新入大会やIBCこども音楽コンクールまで1か月を切り、他の部の皆さんにも参考にしてもらいたい心がけだと思いました。帰りも21時過ぎと遅くまでお疲れさまでした。文化祭でも素晴らしい演奏を期待しています。

お世話になりました

4月から本校に赴任しておりました藤原治教諭が7月31日付けで退職いたしました。1年生の副担任として国語の指導を中心に勤務していただきました。短い間でしたがありがとうございました。

